

参加費無料

糖尿病の治療をがんばるあなたへ

令和8年度
(国 保)

糖尿病性腎症 重症化予防 指導事業

渋谷区国民健康保険加入者を対象にしたプログラムで、現在治療中の方へ、治療の効果を高めるために、かかりつけ医と協力しながら生活習慣改善を支援します。

プログラムのご紹介

利用お申し込みが定数を超えた際にはご利用できない場合があります。



専門の医療職による支援

かかりつけ医の治療方針に基づいて実施します。



支援期間は6カ月

面談及び電話支援を実施します。



生活習慣改善の
ポイントをお伝えし、
いっしょに経過を
見ていきます。
お悩みもお気軽に
ご相談ください。

プログラム開始までの流れ



かかりつけ医に参加意向を伝える



「保健指導申込書 兼 確認書」を記入・提出

記入者：本人・かかりつけ医

提出先：かかりつけ医 または 郵送（返信用封筒が届いた方のみ）

最終締め切り
1月29日



後日、郵送で案内が届く

株式会社データホライゾンより送付します。

・面談場所・面談候補日をご確認ください。

・同封のアンケートにご記入をお願いします。



初回面談日決定

株式会社データホライゾンよりお電話いたします。
ご不明点は遠慮なくお聞かせください。

TEL:0120-028-088

詳しくは裏面へ

*このご案内は、区が保険者として持っている医療レセプトから情報を得て、糖尿病の治療をされている方に対して行っています。
*この事業は、渋谷区が株式会社データホライゾンに委託して実施しています。

お問い
合わせ

【受託事業者】株式会社データホライゾン 健康管理部 東京事務所



0120-028-088

平日9:00～18:00(土日・祝日・年末年始を除く)

※携帯電話からもつながります。※通話料無料

委託元

渋谷区国民健康保険課 経理係 ☎03-3463-1768

糖尿病性腎症が重症化するとどうなるの？



腎臓には痛みを感じる神経がないので、気づかないまま進行していきます。腎機能が低下すると、吐き気やむくみ、食欲低下などの症状が出始め、心臓や骨、脳など全身の臓器にも影響が及びます。
末期腎不全の状態（腎臓の機能がほぼ働かない状態）になると、薬物治療などでの回復は難しく、人工透析が必要になります。



病状が悪化し、人工透析が必要になると・・・

約4時間×
週3回の透析

年間約550万円の
医療費

合併症により「失明」
「足壊疽※」のおそれも

※皮膚、皮下組織が死滅した状態

プログラムの流れ(6カ月間)

本プログラムは、糖尿病の重症化を予防するための生活習慣改善サポートを目的としています。

スタート

日程調整

お申込み後、面談日調整のお電話をいたします。

1～2カ月目

面談(2回)

- 食事や運動習慣、飲んでいるお薬について
- 体重、血圧、血糖値などの確認
- 目標の設定(小さな目標から少しずつ)



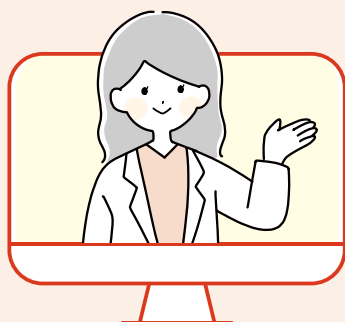
3～6カ月目

電話支援(4回)

- 目標の取組み状況について
- お身体の状態について
- 不安に感じていること、嬉しかったことについて



面談方法は、対面もしくはWebからお選びいただけます。



【対面面談】渋谷区役所本庁舎内相談室または渋谷区内の地域包括支援センター

【Web面談】Microsoftのアプリ「Teams」を使用します。

お手持ちのスマートフォン・パソコン・タブレット端末もしくはWeb面談用端末(iPad等)を無料で貸し出します。

あなたのご都合に合わせて、柔軟に日程を調整いたします。

※面談場所(渋谷区役所やお近くの地域包括支援センター等)までの交通費は自己負担となります。